

JAいけだ CREATION

今月号の表紙写真は7月16~17日に開催された「女性部道内研修旅行」でJファーム苦小牧工場に行った際の集合写真です。 詳細は5ページをご覧ください。



CONTENTS

- * 第50回 十勝総合畜産共進会
- * 2JA女性部・青年部 合同学習会
- * 池田町内JA合併推進委員会 拡大役員会議
- * 女性部道内研修旅行
- * 21NEWSアラカルト
- * 退職のご挨拶
- * 金融共済課より
- * 畜産部通信
- * TAFシステム通信

- * JAグループ通信
- * 石田邦雄の 農業拾い読み
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

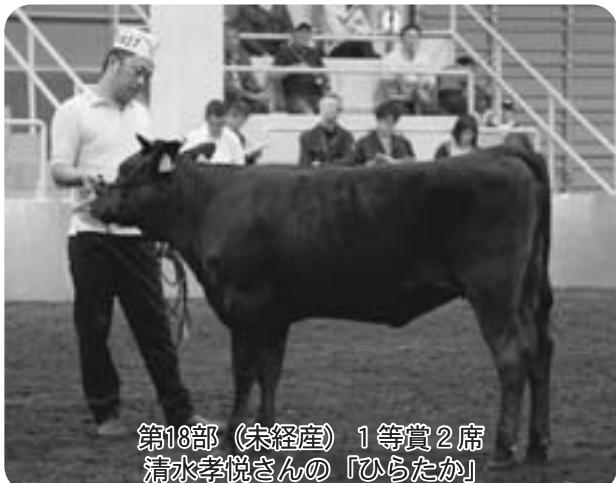
2019.

8 AUGUST

No.116

第50回十勝総合畜産共進会

未経産牛の激戦区において1等賞2席を受賞！



第18部（未経産）1等賞2席
清水孝悦さんの「ひらたか」

本年は「第50回」という節目の共進会となりました。当JAでは、技術向上と仲間づくりを目的に、若手生産者による群出品を行つており、本年も繁殖牛3頭1群での出品にチャレンジしました。

第18部（未経産）1等賞2席
清水孝悦さんの「ひらたか」

会に出品した5

が、十勝管内を代表する肉牛79頭（雌牛群6組）が出品され、日頃の改良と飼養管理の成果が競われました。当JA管内からは6月開催の町家畜品評会で好成績を収めた16頭（雌牛群2組）が出品されました。各地区の品評会等において選抜された、発育・資質とともにレベルが高い牛が揃う中、個体出品では半数の8頭が2等賞以上の上位入賞を果たす結果となりました。

頭のうち、斎一性のある3頭を選抜し挑みました。結果としては、惜しくも他の地区に負けてしまいましたが、4月からの候補牛選定、事前の毛刈りや当日の出品対応を、牧草収穫作業等で多忙の中、出品の有無に関わらず、若手生産者が一丸となって取り組んだことは、必ず今後につながるものと思われます。



第20部（未経産）2等賞1席
河口賢悟さんの「みつき」

7月18～19日に標記共進会（肉牛の部）が音更町の家畜共進会場で開催され、厳正な審査の結果、出品頭数が28頭と最も多かった第18部（未経産牛）において、清水孝悦さん出品の「ひらたか」が1等賞2席、武田大治さん出品の「わかば」が1等賞4席を受賞するなど、好成績を収められました。

本年は「第50回」という節目の共進会となりました。

当JAでは、技術向上と仲間づくりを目的に、若手生産者による群出品を行つており、本年も繁殖牛3頭1群での出品にチャレンジしました。

9月7～8日に音更町にて開催される「第17回北海道総合畜産共進会」では、道内各地より選抜された牛たちが北海道の頂点を目指し競われます。災害や全共開催により、3年振りの開催となりますが、当JA管内からも今回の上位入賞牛出品を予定しており、活躍が期待されます。最後に、関係者皆様のご支援、ご協力にお礼申し上げます。

（記事・畜産課長
米川 武）



第18部（未経産）1等賞4席
武田大治さんの「わかば」



第29部（繁殖群）2等賞1席
赤松大輔さん、多田隆弥さん、㈱Y・K農産の3頭1群



第21部（宋経産）2等賞1席
武田大治さんの「さきな」

第50回十勝総合畜産共進会出品結果

| 区分 | 部 | 審査結果 | 本牛名号 | 父 牛 | 出 品 者 |
|-----|-----|-------|-------|-------|---------|
| 若雌1 | 18部 | 1等賞2席 | ひらたか | 勝 平 1 | 清水 孝 悅 |
| | | 1等賞4席 | わかば | 美津照重 | 武田 大治 |
| | | 2等賞3席 | さくか | 勝早桜 5 | (有)大塚牧場 |
| | | 3等賞 | ゆりみ | 美津百合 | (有)大塚牧場 |
| | 19部 | 3等賞 | ちはや | 勝 平 1 | 高嶋 紳一 |
| | 20部 | 2等賞1席 | みつき | 美國桜 | 河口 賢悟 |
| | | 3等賞 | ちさと | 隆之国 | ㈱Y・K農産 |
| | | 3等賞 | ひさき | 幸紀雄 | 北西亮介 |
| 若雌2 | 21部 | 2等賞1席 | さきな | 勝早桜 5 | 武田 大治 |
| | | 2等賞2席 | くみはや | 勝早桜 5 | 清水 孝 悅 |
| | | 3等賞 | はやゆき | 勝早桜 5 | 清水 孝 悅 |
| | 22部 | 2等賞2席 | くりみ | 美津照重 | 多田 将平 |
| 経 産 | 23部 | 2等賞3席 | はつね | 勝早桜 5 | 多田 隆 弥 |
| | | 3等賞 | やすな | 勝早桜 5 | ㈱Y・K農産 |
| | | 3等賞 | さくらこ2 | 勝早桜 5 | 赤松 大輔 |
| | 24部 | 3等賞 | はるん | 平 茂 晴 | 多田 将平 |
| 群出品 | 27部 | 2等賞1席 | くりみ | 美津照重 | 多田 将平 |
| | | | はるん | 平 茂 晴 | |
| | 29部 | 2等賞1席 | はつね | 勝早桜 5 | 多田 隆 弥 |
| | | | やすな | 勝早桜 5 | ㈱Y・K農産 |
| | | | さくらこ2 | 勝早桜 5 | 赤松 大輔 |

池田町内JA合併推進委員会 拡大役員会議

組合員との対話運動

7月2日・4日の両日池田町内2JA女性部・青年部合同学習会が開催されました。日頃から、2JA合同で各種事業を行っていることもあります、終始和やかな雰囲気の学習会となりました。

前半の座学はJA北海道中央会帶広支所沼田支所長に講師を務めていただき、①池田農業の歴史、②JA合併を取り巻く情勢、③これからの中JA女性部・青年部組織活動についてご講演を頂きました。

後半は参加者が4班に分かれ、「新JAに期待すること」「新JAに対して不安なこと」の2点をテーマに意見交換を行いました。

各班様々な意見が出され、時には真剣な表情で、時には笑い声が響きわたりる場となり、学習会の最後には参加者全員で、意見を共有する時間も設けられました。合同学習会という



意見交換の様子（青年部）

池田町内JA合併推進委員会拡大役員会（両JAの組合長、筆頭理事、代表監事による会議体）が、勝井JA女性部・青年部出席を頂きました。

今回、ご出席頂いた池田町及び両JAの女性部・青年部役員の方々は、合併推進委員会には初めての出席

と申します。これまでの合併協議・検討経過について説明を行い、その後、大変有意義な時間となつたのではないかでしょうか。

勝井町長、両JAの女性部・青年部役員が出席



女性部道内研修旅行

7月16～17日にかけて女性部道内研修旅行を開催し、部員18名の参加にて苫小牧・札幌・千歳方面に研修して参りました。

まず苫小牧に向かい、研修先のJファーム苫小牧工場に行きました。Jファームではベビーリーフとトマトを栽培しており、スマートアグリシステムという高度栽培制御システムにより、ハウス内の湿度や温度、肥料などを制御し、植物の生育に最適な環境を作り出す最先端の栽培方法を導入していました。

P RセンターでDVDによる施設の紹介を受けた後、第一工場のベビーリーフ栽培棟に案内されました。広さ1ha、軒高4mの広い施設には、発芽後10～50日ぐらいの大小様々なベビーリーフがたくさんありました。人工光型の発芽室にて発芽させた後、育苗ベッドで成長させ栽培ベッドに定植します。ベッドを移動式とすることで作業スペースを最小化し、栽培面積を最大化しているようです。

次に第二工場のトマト栽培棟に案内されました。先程とは半分の0.5haで軒高は1m高い5mの栽培棟でした。生育状況に合わせた最適な養液を自動配合し、個々のトマトに供給します。土を使わず養液を再利用するため、環境に優しく効率的な栽培方法となっています。また、天然ガス、バイオマス、温泉熱などの多様なエネルギー利用により、ハウス内を温水で温めるほか、屋根の谷間にも温水を通し、融雪ができる施設となっていました。

施設を見終った後に、トマトの試食もさせていただき、糖度10度以上のフルティカと糖度9度以上のMr.浅野のけっさくという2品種を試食させてもらいました。どちらも甘くて新鮮なトマトで、とてもおいしかったです。

昼食は系列のレガーロダJファームにて、Jファームで採れたベビーリーフやトマトを使ったサラダやパスタなどが出てきて、昼食を食べた後は、リサイクルプラザ苫小牧で紙すきでハガキ作りを体験しました。牛乳パックを溶かしたパルプを使って型に流し入れ、スライドガラスできれいに

形を整え、講師の説明に笑いも挟みながら楽しくハガキ作りを行いました。

完成したハガキを持ち、記念撮影をした後、支笏湖に行って遊覧船での観光をしてから定山渓花もみじに宿泊。宴会ではおいしいご飯と楽しい会話に花が咲きました。

翌日は定山渓ファームでさくらんぼ狩り、岩塚製菓直売所、もりもと本店、千歳アウトレットモールレラとお買い物三昧で無事池田にも帰着し、楽しく充実した道内研修旅行となりました。
(記事・営農部振興課 豊原英梨)



定山渓ファーム「あの甘そうなの取って～」

農産課

ブロッコリー収穫始まる

6月30日よりブロッコリーの収穫作業が始まりました。昨年は試験栽培で3aの作付でしたが、本年度は4戸33a作付を行っています。収穫時期が重ならないように、4月下旬から複数回に分けて定植をしました。植付け後は低温や降雨不足もあり、生育が停滞したことで当初予定よりも1週間遅い収穫開始となりました。収穫開始は遅れたものの、軟腐病など収量・品質に大きく影響を及ぼす病害の発生も無く順調に収穫作業が進んでおります。

本年度の販売先は、帯広市場を介して「釧路地区のフクハラ」で販売をしております。収穫物の品質が良いことや、当JAが取り組んでいる鮮度保持フィルムを使用した出荷方法に共感をいただいて実現しました。

7月末で概ね収穫が終了しますが、最後まで病害の発生が少なく、順調に収穫できることを期待しまして報告とさせていただきます。

(記事・農産販売課長 秋野健太)



豊穣・安全操業祈願祭の様子



施設課

豊穣・安全操業祈願祭

7月11日、農産センター平成13年工場にて、鈴木組合長はじめ、役職員にて豊穣の秋、安全操業を祈願いたしました。小麦から本格的な収穫作業が始まり、豊穣の出来秋をむかえ、工場での受入、収穫作業にあたられる生産者すべてが、安全作業で災害事故ゼロとなるよう願いを込めさせて頂きました。祈願祭後は、平成13年工場の改造、穀物遠赤外線分析装置、豆の裂皮除去機を担当職員が、今までとの違い、導入効果を説明させて頂きました。今後も継続して参ります。

(記事・農産部施設課 五十公野竜介)

金融部

いつもご利用ありがとうございます!

6月10日～28日にかけて年金感謝ウィークを実施しました。このキャンペーンではJAで年金を受給していただいている方を対象に日頃の感謝と特殊詐欺防止の啓蒙活動の意味を込めてようかんをお渡しました。さらに他金融機関で年金を受給している方をご紹介していただいたら、JAでの受け取りに変更していただけると、北海道日本ハムファイターズの試合のチケットやユニフォームが当たるといったキャンペーンも並行して実施し、2名の方が当選されました。ファイターズのキャンペーンは終了しましたが、年金受取口座の変更・ご紹介は隨時承っております。現在は入浴剤のセットをプレゼントしておりますので、ぜひこの機会にJAで年金を受け取りませんか？

(記事・金融部金融共済課 坂東里奈)



青年部

青年部銀河線ブロックスポーツ交流会

6月11日、青年部銀河線ブロックスポーツ交流会がJA本別町青年部主催の下、本別町河川敷にて行われました。天候は曇り空でしたが、ソフトボールをするには最適な気温の中での開催となりました。

当日は5農協6チームによる対戦で、JA十勝池田町青年部のみ2チームが参加しました。試合は和気藹々と部員全員が楽しく行なっているように見えました。試合結果は、当青年部は2位と3位となり、惜しくも優勝は逃してしまいましたが、2チームとも白熱した試合を繰り広げていました。



試合の様子

懇親会の様子



近年優勝から遠ざかっている我々青年部としては悔しい結果となりました。

試合後には懇親会があり、焼肉を楽しみながら部員同士、他農協青年部員の方々と交流を深めることができました。他農協青年部員の方々と会話をする機会はあまりないので大変貴重な時間となりました。

(記事・青年部員 多田将平)

在職中は至らぬ点の多かつた私ですが、令和元年7月31日をもちまして、十勝池田町農業協同組合を退職することとなりました。

在職中は至らぬ点の多かつた私でしたが、組合員、役職員の皆様の温かいご指導とお力添えをいただき、7年4ヶ月間勤めさせていただきましたことを心より厚く御礼申し上げます。今後は皆様から学んだ多くのことを大切に、第二の人生を歩んでいきたいと思つております。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退職の挨拶とさせていただきます。



岩城 謙さん

農産部 施設課

(平成24年4月2日入組)

退職のご挨拶

金融共済課より

「定期性貯金期日のご案内」 発送終了のお知らせ (2019年10月31日作成分をもって発送を終了します)

お客さま各位

平素はJA銀行をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたびJA銀行では、定期貯金のお取引をいただいているお客さまに発送しております下記のご案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認いただけますよう、お願い申しあげます。

なお、JAネット銀行をご契約のお客さまを対象に、ご案内状と同様の内容をEメールで受け取ることができるサービスを2019年11月頃開始予定ですので、この機会に、JAネット銀行のご利用をご検討いただけますようお願い申しあげます。

今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

【発送を終了するご案内状】

■ 定期性貯金期日のご案内

| | |
|------|------------------------|
| 対象商品 | 定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金 |
| 内 容 | 満期日、中間利払日などのご契約内容 |
| 作成時期 | 原則として満期日、中間利払日の2か月前の月末 |

※ 発送を継続する先

- 法人・団体のお客さま
- 課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま

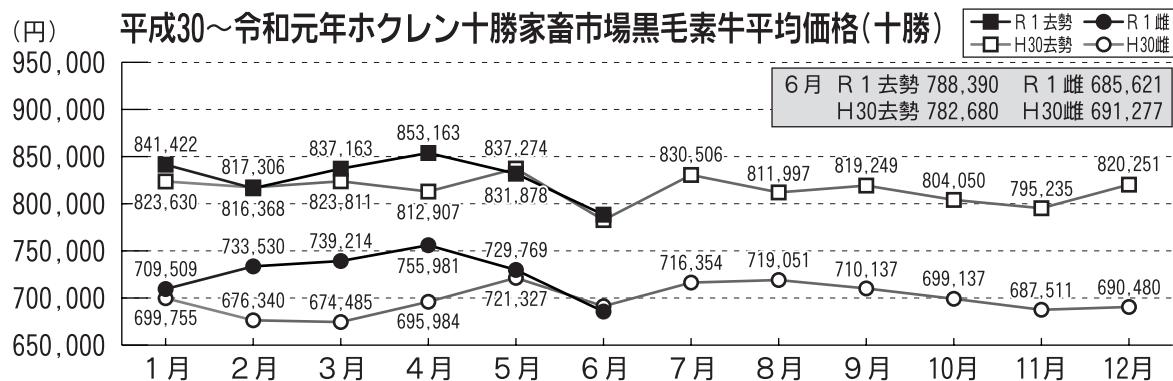
お問い合わせ先

JA十勝池田町 本所金融共済課 TEL 572-3131
池田支所 TEL 572-3132



畜産部通信

畜産部
畜産課



6月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

| | | 取引頭数 | 平均価格(税込) | 前月価格比 | 参加率・認定率 |
|----|----------|------|----------|---------|---------|
| 去勢 | 和牛素牛 | 815 | 788,390 | -43,488 | |
| | マニュアル参加牛 | 472 | 791,812 | -41,164 | 57.9 |
| | マニュアル認定牛 | 52 | 843,687 | -63,936 | 11.0 |
| 池田 | 和牛素牛 | 50 | 805,096 | 20,678 | |
| | マニュアル参加牛 | 49 | 806,914 | 41,859 | 98.0 |
| | マニュアル認定牛 | 8 | 793,665 | -73,791 | 16.3 |
| 雌 | 和牛素牛 | 513 | 685,621 | -44,148 | |
| | マニュアル参加牛 | 311 | 689,717 | -34,217 | 60.6 |
| | マニュアル認定牛 | 16 | 770,445 | -38,868 | 5.1 |
| 池田 | 和牛素牛 | 33 | 697,647 | -15,352 | |
| | マニュアル参加牛 | 31 | 698,655 | -6,765 | 93.9 |
| | マニュアル認定牛 | 0 | — | — | 0.0 |

6月ホクレン十勝枝肉市場

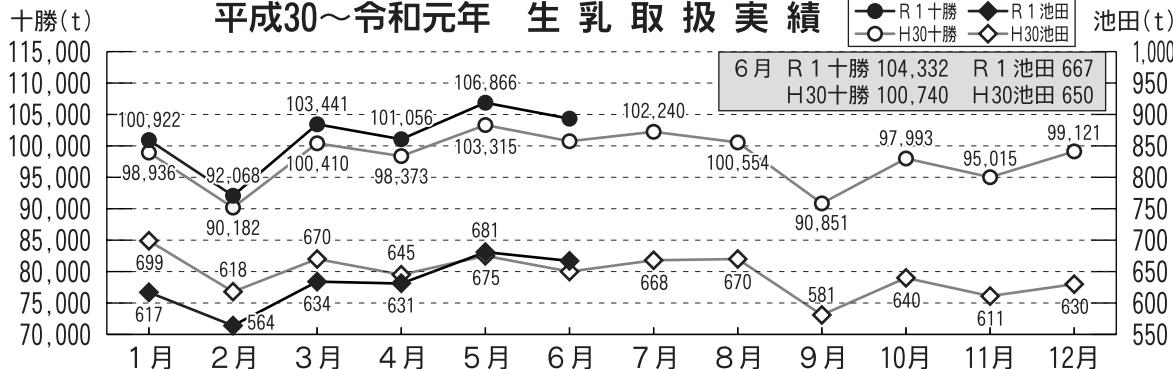
【金額(円)】

| 開催日 | 区分 | 規格 | 平均単価(税抜) |
|-----|------|-----|----------|
| 8日 | 黒毛去勢 | A-5 | 2,484 |
| | | A-4 | 2,276 |
| | | A-3 | 2,015 |
| 8日 | 黒毛雌 | A-5 | 2,453 |
| | | A-4 | 2,129 |
| | | A-3 | 1,463 |
| F1 | 去勢 | B-3 | 1,319 |
| | | B-2 | 1,140 |
| | 雌 | B-3 | — |
| | 雌 | B-2 | 736 |



平成30～令和元年 生乳取扱実績

【池田(t)】



6月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

| 開催日 | 区分 | 取引頭数 | 平均価格(税込) |
|-----|------|------|----------|
| 5日 | 乳牛育成 | 518 | 417,624 |
| 20日 | 乳牛初妊 | 646 | 780,466 |
| | 乳牛経産 | 82 | 459,105 |
| | — | — | — |

6月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

| 区分 | 平均価格(税込) | 前月比 |
|--------|----------|----------|
| 乳牛オス初生 | 136,612 | ▲ 2,762 |
| F1オス初生 | 327,296 | ▲ 6,332 |
| F1メス初生 | 226,740 | ▲ 11,970 |
| 廃用牛 | 212,795 | ▲ 8,737 |



畜産部通信 畜産部 畜産課

パート15

草地更新
3か年運動

草地更新のすすめ

秋播種は播種晚限の確認を…!!

秋の草地更新・播種は、春に比べ雑草との競合が少なく、1番草収穫後に更新作業を行えるため自給飼料の確保が可能である、等の利点があり主流になっています。その一方で、天候不順などで作業スケジュールが遅れ、牧草の播種晚限を超えて播種することにより、冬枯れが多発するケースも見られます。冬枯れのリスクを軽減し、翌年の1番草収量を確保するためには、牧草がしっかりと越冬出来る状態に生育するまでの十分な期間を確保することが重要です。秋の播種晚限については、道の研究機関により以下のように示されています。

表1では、混播草地における収量性・マメ科牧草の定着に必要な有効積算気温の推定値を示しています。なお、有効積算気温を推定するには、自身の地域がどの気象区分（月平均気温と月降水量に基づくクラスター分析により、北海道の気象を5つに分類）に該当するかも重要な要素となります（図1）。この有効積算気温を基にした、「牧草夏季播種晚限日計算プログラム（北海道農業研究センター）」を用いて、播種晚限（越冬するために必要とする有効積算気温を確保できる確率が高い播種日）を計算した結果が表2です。

表1 収量性およびマメ科率からみた播種当年に必要な有効積算気温（℃）の推定

| 試験地 (図1の クラスター) | 草種組合せ | | 収量性から みた必要 有効積算気温 | マメ科率から みた必要 有効積算気温 | 採用すべき 必要有効 積算気温 | 左記有効 積算気温を 確保する日 |
|-----------------------|-------|-----|-------------------------|--------------------------|-----------------------|------------------------|
| | イネ科 | マメ科 | | | | |
| 北農研 (B) | OG | AL | 615 | — | 615 | 8月24日 |
| | OG | RC | 516 | — | 516 | 8月31日 |
| | TY | AL | 406 | 480 | 480 | 9月2日 |
| | TY | RC | 353 | 354 | 354 | 9月12日 |
| 北見農試 (C) | TY | AL | 351 | 564 | 564 | 8月17日 |
| | TY | RC | 369 | 531 | 531 | 8月20日 |
| 根釧農試 (D) | TY | RC | 299 | 629 | 629 | 8月12日 |

注) OG : オーチャードグラス (供試品種「ハルジマン」)、 TY : チモシー (同「ホライズン」)、 AL : アルファルファ (同「ハルワカバ」)、 RC : アカクローバ (同「ナツユウ」)

－ : OG混播では収量性からみた必要有効積算気温が十分に高く、マメ科牧草も定着したとみなすことができる。

有効積算気温は、播種翌日から播種当年10月31日までの有効積算気温を表す（有効温度 = 5 ℃）
有効積算気温を確保する日は、1994～2013年の各年の有効積算気温を満たす日の90%確率日
目標収量は TY混播63kg/a (根釧は54kg/a)、 OG混播48kg/a

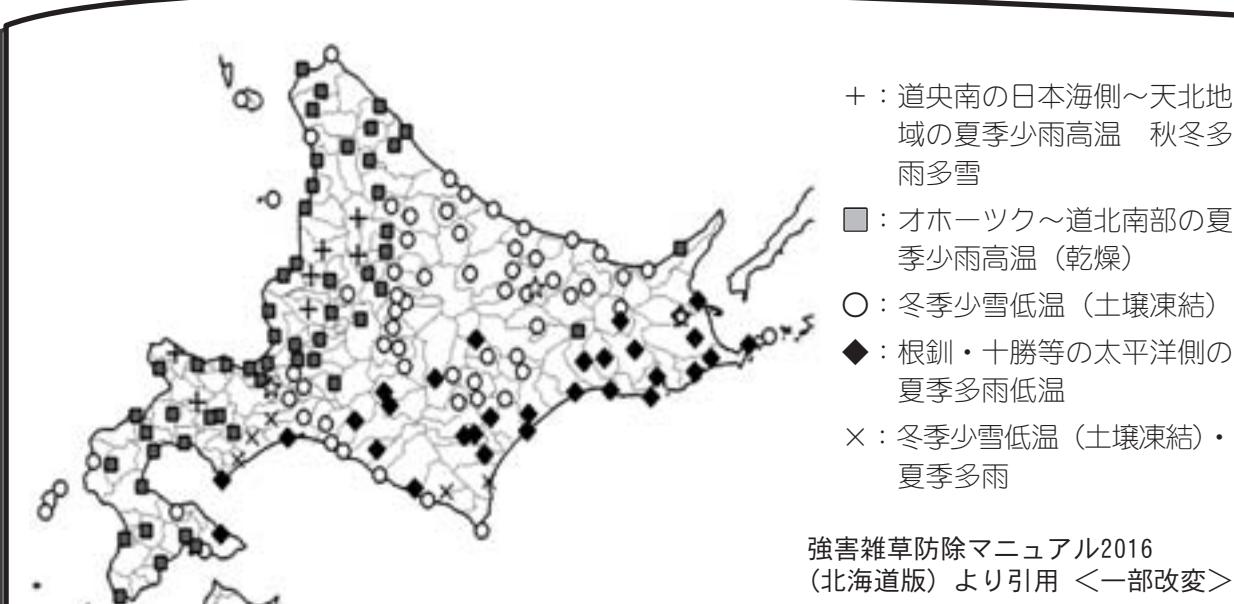


図1 北海道内158地点の月平均気温と月降水量に基づくクラスター分析

池田町を含め近郊地域での播種晩限は、マメ科の定着を考慮しない（チモシー単播の場合）場合は概ね9月上旬、混播草地の場合は8月中下旬が目安となります。オーチャードグラスの場合は、チモシーよりも冬枯れに弱く、低温での発芽性が劣ります。また、生育ステージが10葉期前後に達してから低温に遭遇しないと、翌年1番草の出穂茎が非常に少なくなり収量が伸びません。そのため、播種晩限はチモシーよりも早い時期に設定し、8月中には播種を終えるのが望ましいです。

とは言え、天候不順等により秋の播種が遅れてしまうケースは往々にしてあるのが現状だと思います。そのような場合は無理に播種せずに、春播種に持ち越したり、フロストシーディング（初冬季播種）にするという選択肢もあります。フロストシーディングについては、草地更新のすすめパート17にて紹介予定です。

表2 「牧草夏季播種晩限日計算プログラム」で計算した池田町近郊の播種晩限

| 地 域 | 収量性からみた播種晩限 | マメ科率からみた播種晩限 |
|-----|-------------|--------------|
| 池 田 | 9月2日 | 8月18日 |
| 本 別 | 9月4日 | 8月20日 |
| 帶 広 | 9月8日 | 8月23日 |

草地更新事業（JA単独）による播種実績（H30年）

| 月 | 旬 | 圃場数 | 面積 (ha) | 割合 (%) |
|----|---|-----|---------|--------|
| 8月 | 下 | 8 | 21.3 | 26.7 |
| 9月 | 上 | 11 | 21.0 | 26.3 |
| | 中 | 18 | 21.4 | 26.8 |
| | 下 | 7 | 16.1 | 20.2 |
| | | 45 | 79.8 | 100.0 |

※9月下旬にはそれ以降に播種された圃場も含む

<記事提供> 雪印種苗株式会社 トータルサポート室 高橋美紗子

TAFシステム通信～システム概要～

**スマートフォン・タブレット・パソコンシステムが
平成30年3月リリース**



十勝管内生産者の営農作業を総合的に支援するため、これまで運用されてきたマルチメディア農業情報システム、てん蔵等を一つに集約し、登録や閲覧を可能にする十勝地域組合員総合支援システム（TAFシステム）の運用が開始されています。今回は、TAFシステムの中身について簡単にご説明致します。

①個別農場情報

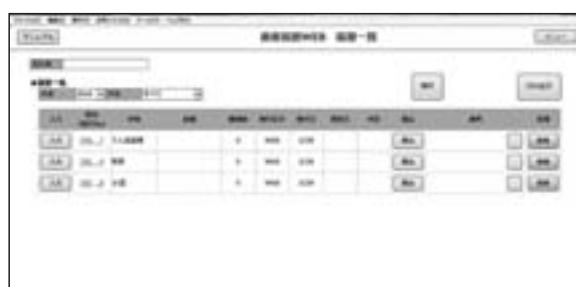
組勘取引明細、組勘残高照会、営農科目集計照会、購入明細照会、FAXお知らせ（親展）が参照できます。

※JAから配布される認証カードが必要です。



②農産物生産履歴

生産履歴の提出や、農薬情報の検索・防除管理の登録及び判定結果などの確認ができます。



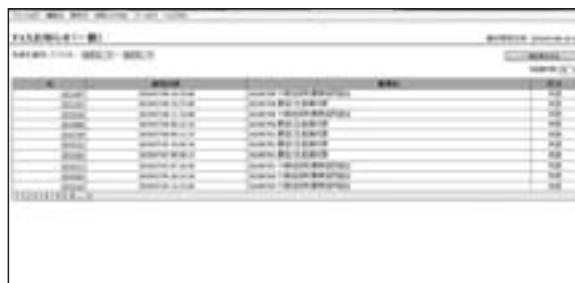
③土壤分析結果照会・飼料分析結果照会

過去の分析結果が確認できます。



④ FAXお知らせ（一般）

J AからFAX送信された文書の確認ができます。



⑥ 乳温遠隔監視システム

乳温情報を確認することができます。また異常があった場合にはメールで通知がきます。



⑧ てん蔵

気象情報・生育・病害虫予察情報を確認できます。



本システムは無料ですが、新規の利用には手続きが必要ですので、ご興味のある方はJ A十勝池田町管理課までご連絡ください。

⑤ GAPチェック

十勝型GAPチェックリストにチェックすることができ、「できなかった」項目を明確にして次年度の改善に役立てることができます。また、チェックリストを記入することでJ Aへの提出が可能となります。



⑦ 酪畜履歴

J Aに牛の異動報告をシステムから提出でき、日々の牛群管理などに活用できます。



今年の10月からはマッピング・施肥設計システムもリリースされます！

出先や圃場でも、スマートフォンやタブレットで情報の確認やデータの入力がこまめに出来、経営管理に便利なシステムとなつてありますので、是非ご活用ください。

URL <https://www.jatokachi.jp>

QRコード



J A グループ通信

J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 北海道中央会

7月3日に全道JAの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定・交渉の情勢並びに令和2年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を実行するよう要望しました。国費予算概算要求については、JAグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に対して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年は国が「食料・農業・農村基本計画」を見直す5年に1度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等、を要望しました。引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現を図り、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



J A 北海道信連

札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成されているスポンサー花壇があります。JAバンクも、農林中央金庫が中心となって、長年、花壇造成に協力してきています。今年は、7月6日、農林中央金庫札幌支店や北海道信連の職員などが参加し、大通公園西4丁目で植栽を行いました。



J Aらしい緑化事業への参加を通じて、JAバンクは豊かな地域社会づくりに貢献しています。

ホ ク レ ン

ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなで走ろう！陸上教室」を開催しています。今年は厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む6校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として2011年から続けております。厚真中央小学校では4～6年生合わせて約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。



J A 共済連北海道

J A共済連では、7月6日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、JA共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て一生懸命走ることで、JA共済を大きくPRしました。今後もこのような活動を通して多くの皆さんに「JA共済」を知っていただくよう活動していきます。



J A 北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。



ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



第5回

古俳に關して

(有)石田コンサルタントオフィス

代表取締役
石田邦雄



Aとお付き合いをしている
と正直、「それってどこ?」
と、つい尋ねたくなるネー
ミングの農協があります。
中にはある種のキラキラネー
ムにも似たような感じを受
けたりもして。これは互い

力が強いこともあってか
まだそれほど進んではいな
いようです。そうした中で
貴JAとJA高島との合併
が遡上にのぼつてているよう
で、今回はそれに関するこ
とを話題にします。

受講してもらいたいことはしたいと思いますがよろしいでしょうか？」と相談を受けました。私には断る理由はありません。むしろそうします。研修には大賛成です。そして研修が終わり、それ

点では、はるかに中村内村の職員の方があります。中村の職員も見習つたらどうですか?」と。そのコメントを聞き、「随分とシツカリとみているものだ」といたく感心をしたのを覚えていました。

迎えていいかもしません
門外漢ながら何となくそんな
な気がするのですがいかが
でしょうか。もし機会があれば
身近にいる一人として、
多少なりともお役に立つこ
とができるれば、などと考え
る昨今です。
それではまた来月、お会
いしましょう。

“地名から離れざるを得なかつた”：ある意味、合併をした証しで、苦肉の策といえるかもしません。どちらにしてもWIN-WI Nの関係をどのように作つていくかですね。そうした時代の流れをよそに、幸か不幸か、わが十勝は単協の

前の話になります。帯広市と中札内村との合併が現実味を帯びてきた頃の話です。当時、私は帯広市役所職員の階層別の研修等で頻繁に講義をしておりました。そんな中、中堅クラスの研修だつたと思います。研修担当の主幹から「先生、今回は合併後のことを考え、中札内村の職員にも一緒に

がこんな感想を受講者に率直に語りました。「この研修をみていて感じることがあります。それは中札内村の職員と比較して、市の職員は今一つ、考え方の幅が狭いように感じてなりません。もしかするところは、職業上の影響があるのかもしがれません。中札内村の方は、仕事の幅が広く、嫌が

私はJAカレッジにて初級管理者研修で講義をした時の話です。その受講者の中に、あるJAから、毎回のように、かなりの数の職員が派遣されてくるではありませんか？事情を尋ねてみると、どうやら、そこのJAは合併をして間もない

A decorative border featuring stylized sunflowers with intricate centers, rendered in a light gray color on a dark gray background.

15 JA TOKACHI IKEDA

理事会の動き

第5回

〈令和元年7月18日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 6月末仮決算について
- (4) 農産物の生育状況について
- (5) 令和元年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について
- (6) 平成31年度内部監査計画(案)の変更について

★ 議 案 ★

- (1) 北海道農業公社貸付牛事業の実施と転貸について
- (2) マネロンガイドラインとのギャップ分析について
- (3) 池田町農民同盟に対する分担金の拠出について
- (4) リースによる固定資産の取得及び転貸について
- (5) 理事に対する資金の貸付について

★ 協 議 案 ★

- (1) お盆休業について
- (2) 地区懇談会までの日程について



今月の1枚



小麦収穫の写真

今月の1枚は7月30日に川合1地区で撮影したコンバインによる小麦収穫の様子です。

当JA管内では7月23日から収穫がスタートしました。良質な小麦収穫高であることを願っています。

先日7月24日に、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックまで残り1年となりました。東京駅丸の内中央広場には開催に向けたカウントダウンクロックが設置されたようです。表面はオリンピック競技大会の開会式、裏面はパラリンピック競技大会の開会式までの残り時間を示すカウントダウンを表示しています。

東京開催が決定してから7年後と、まだまだ先だなあと思っていましたが、時間が経つのは早いですね。これから代表選考で誰が選ばれるのかにも注目しつつ、今後が楽しみです。(豊原)

編
集
後
記